

がん患者等支援事業	146万円
がん患者への支援を目的として、ウィッグの購入などにかかる費用を助成する。	
成年後見支援センター運営事業	127万円
障害者地域生活支援事業	11億7,330万円
障害者施設利用支援事業	13億7,352万円
介護人材確保対策事業	1,290万円
児童ホーム整備事業	3,263万円
子ども医療費助成事業	4億5,214万円
地域型保育給付事業	5億1,900万円
児童手当支給事業	19億4,930万円
私立保育園等運営委託事業	21億6,897万円
保育園運営事業	9億2,597万円
保育園整備事業	3,023万円
保育士確保・処遇改善促進事業	9,853万円
生活保護扶助費	23億3,062万円
地域医療対策事業	6億7,513万円
予防接種事業	4億7,733万円
結核・がん検診事業	1億2,875万円
母子保健事業	1億4,973万円

地域文化を生かし、 未来を担う心豊かな人材を育む

本城小学校増築事業	3,085万円
本城小学校区の児童数の増加による教室不足に対応するため、校舎の増築を行う。	
文化財保存展示施設管理運営事業	611万円
旧滑河小学校の校舎を活用し、埋蔵文化財資料や民俗資料などの文化財を集約して保管する。	
小学校就学援助費支給事業	4,597万円
小中学校教育情報化推進事業	2億6,837万円
小学校スクールバス運行事業	2億 710万円
平成小学校増築事業	7億 117万円
大栄地区小中一体型校舎建設事業	1億9,469万円
中学校就学援助費支給事業	4,914万円
国際文化会館施設整備事業	4億8,176万円
運動公園等整備事業	1億3,741万円



昨年開校した大栄みらい学園

東小学校跡地パークゴルフ場複合施設整備事業	4億 519万円
学校給食事業	13億6,690万円
学校給食施設整備事業	7,005万円

空港の機能を最大限に生かし、 魅力的な活気あふれる都市をつくる

スポーツツーリズム推進事業	1,509万円
国家戦略特区推進事業	4億9,128万円
成田ブランド推進戦略事業	1億7,920万円
道路等補修事業	3億2,410万円
橋りょう補修事業	4億4,082万円
生活道路整備事業	3億2,487万円
幹線道路整備事業	5億8,516万円
東関東自動車道スマートインターチェンジ連絡道路整備事業	1億3,745万円
(仮称)東和田南部土地区画整理事業	1,139万円
各種競技大会誘致事業	802万円

活力ある産業を育て、 にぎわいや活気を生み出すまちをつくる

水田農業構造改革対策事業	3億1,577万円
有害鳥獣除去事業	431万円
園芸振興対策推進事業	4,000万円
集団営農用機械施設整備事業	7,000万円
森林保全事業	4,366万円
中小企業等緊急支援事業	3億8,039万円
商店街協同施設設置等支援事業	3,327万円
観光に関する経費	6,952万円
観光PR事業	2,327万円



うなりくんを活用したプロモーション

市民サービスを充実させ、 持続可能な自治体運営を行う

総合計画策定事業	543万円
----------	-------

※予算書は、行政資料室(市役所1階)、市立図書館、市ホームページ(<https://www.city.narita.chiba.jp/shisei/page085300.html>)で閲覧できます。くわしくは財政課(☎20-1512)へ。

令和4年度当初予算の主要事業



*1万円未満は四捨五入しています

にぎわいが戻りつつある表参道

安全・安心でうるおいのある生活環境をつくる

- 運転免許返納者支援事業……………417万円
運転免許を返納した70歳以上の市民を対象として、希望する人に1万円相当分の交通系ICカードを交付する。
- 共同利用施設整備事業……………481万円
空港周辺の住民生活の安全と福祉活動の向上のため、防音集会所を整備する。
- 防災啓発事業……………2,489万円
- 防災行政無線整備事業……………1億7,016万円

- 成田富里いずみ清掃工場維持管理事業……………7億7,242万円
- リサイクルプラザ維持管理運営事業……………3億8,291万円
- 新清掃工場関連付帯施設整備事業……………3,229万円
- 市営住宅維持管理事業……………6,405万円
- 消防車両・装備強化整備事業……………1億2,694万円
- 消防団に関する経費……………1億4,149万円



地域の安全・安心を守るために

健康で笑顔あふれ、共に支え合う社会をつくる

- 介護ロボット導入支援事業……………270万円
市内の介護事業所における介護人材の負担を軽減し、労働環境の改善を図るため、介護ロボットの導入費用の一部を補助する。
- 高校生等医療費助成事業……………3,904万円
子どもの保健対策の充実を図るとともに、子育て世帯の経済的負担を軽減するため、高校生相当年齢の子どもを対象にした高校生等医療費助成制度を創設する。



災害に備えて防災行政無線を整備

- 防災用品備蓄事業……………1,083万円
- 防犯灯維持管理事業……………9,448万円
- 航空機騒音地域補助事業……………1億7,925万円
- 民家防音家屋等維持管理費補助事業……………7億2,523万円
- いずみ聖地公園拡張整備事業……………2,204万円
- 地球温暖化対策推進事業……………2,210万円
- 八富成田斎場管理運営事業……………2億2,183万円